

# 秋山Ⅰ 八海山・巻機山

平成27年10月3日(土)～4日(日)



あの頂を目指して(八海山△1,720m)

早朝4時30分、

伊藤さんご夫妻に見送ってもらい、ベテラン6名、初心者1名の総勢7名で野崎を出発した。まだ暗い中での出発であったが徐々に明るくなり、6時には朝日が差しはじめ、朝食予定の赤城高原SAに到着。目的の新潟県六日町ICには7時15分、八海山ロープウェイ駅に着いたのは7時30分だ

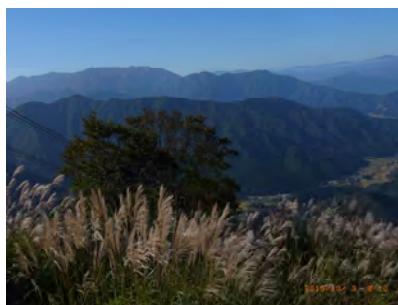


八海山といえば・・・

しだけ時間調整した。

8時14分に登山を開始。駅付近から八海山の頂上を望む。8時47分に女人堂に到着。信仰の山であり昔は女性が登山出来たのは此処までだったらしい。避難小屋がありバィオのトイレも設置してあった。

9時53分薬師堂に向かう。途中の草紅葉や楓の紅葉が素晴らしい。薬師岳の手前の鎖場を登る仲間達。此処の鎖場は何とかクリアしたが、この後に恐怖の岩登りが有ろうとは予想しなかった。



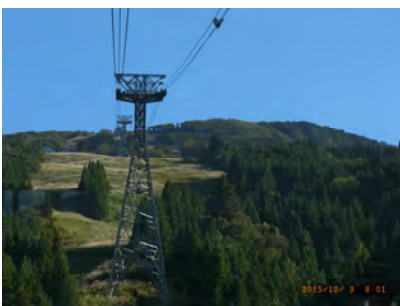
った。

## 1日目 晴れ 八海山

八海山と言うと日本酒を連想し、実際の山を見たり登ったりする人は多くは無いと思う。今回、本命の巻機山登山の前日に計画されたが、これほど厳しいとは予想していなかった。



八海山ロープウェイ



10時53分に薬師岳着。向うには越後三山の越後駒ヶ岳や中の岳が望まれる。10時36分に千人檜小屋でヘルメットを着用したが心の準備は出来ていなかった。一番目の地藏岳に登るか巻道を進むかの判断で、迂回と言う訳にはいかず鎖場を通る道を選択した。最初の山をクリアし、11





あれが千人檜小屋、その向こうは地藏岳



の七曜岳に登る。回りの紅葉が綺麗。垂直に近い岩場の鎖を挿んで登ったり下ったりで足が強張る折角来たのだから最後までと力を振り絞った。八海山の頂上である大日岳1720mに13時に到着。ここから迂回路を引き返すことになるが、迂回路



も鎖場梯子で大変だった。16時にロープウェイ駅に返って来た。駐車場からは苦勞した岩場



不動岳山頂にて



ホットー息



ヤッホー！ 巻き道にて後方は大日岳



なかなかの岩場です。迫力があります





2日目 曇り 巻機山 4時半

起床、昨夜の残りで作ったお強のおにぎりや民宿で作ってくれたおむすびを頬張り、登山準備。5時半近くに登山口に着くと、20数人の団体さんが居た。さすが百名山かなと思う人の多さである。5時半に登山開始。

大きな石や木の根っこが突き出たり、赤土の歩きにくい急な坂道。皆が黙々と歩く。6時43分に五合目、雨が降り出して合羽に着替える。更に進むと、ブナの林が幻想的な姿を見せる。二セ

が見える。

今夜の泊りは 山の宿 曇天 お風呂の後のごちそうは、花びら茸や山伏茸などのキノコ、ゼンマイ、コゴミなどの山菜を使った料理が一杯でとても美味しかった。日本酒の八海山も味わえた。そして一部屋に7人でお休みなさい。



暗闇の中出発です

巻機に近づくくと気が遠くなる位の階段が続く。9時18分、二セ巻機山に着いた。道標のカタカナを隠して撮影すれば頂上に見えるかな？

9時30分、巻機山避難小屋、団体さんとかち合う。15分の小

昼食を済ませさらに進む。周りの山々が見たいがガスっていて何も見えない。

10時18分 巻機山々頂 1967m、曇っていて冷たい風が吹き、寒い。前方からもう一組の団体さんがやって来た。巻き込まれたくないので右方向の本当の山頂を目指す。ガンコウランとドウダンの紅葉が綺麗。そして、ほんのひと時だけ霧が晴れて草紅葉の景色が見えた。ほんの一瞬であった。

10時40分、本当の頂上、標識は無く石を積み上げてあるだけだった。ここで引き返すことになる。

昼食を予定していた避難小屋は人で満員、パスして下山して



さすがは百名山！雨の中延々と人の列が続きます

宿のご主人が温かいキノコ汁をご馳走してくれた。  
 帰り道、共同温泉に入って、ICを通過。この時、先頭のは普通に走って行ったが、我々の車に警官が旗を振り、呼び込みする。何もやっていないのにと思いつつ停車。後部座席のシートベルトのチェック。装着していたので何もなかったが内心ホッとした。途中の赤城高原SAで飯の夕食を取って、一路、野崎に走る。



にせ巻機山山頂（9合目）「にせ」の部分隠す

いく。12時37分、6合目展望台付近の道端でやっと昼食。ここでも奇跡的に霧が晴れ天狗岩の紅葉が見られて幸せ。団体さんと抜きつ抜かれつを繰り返しつつ下山。14時42分、駐車場に返って来た。昨夜の精算のために民宿に立ち寄る。民宿の宿帳は登山届になっていて、うで、下山を確認後に支払う仕組みになっていた。民



こちらが本当の山頂



天狗岩も見えてきました



無事「雲天」に戻ってきました。宿の主人と女将さんをお交えて

20時10分、昨日の集合場所に着くと伊藤さんがお出迎えてくれた。ホッと2日間の長旅もピリオド。皆さんのおかげで岩登りや百名山登山などの貴重な体験をさせてもらった。長い時間運転してくれた植竹さん、海津さん、ありがとうございました。お疲れ様でした。

（折橋昇 記）





○と き 平成27年10月3日(土)～4日(日)  
 ○ところ 八海山(1,720m)、巻機山(1,967m)新潟県  
 ○てんき 3日:晴天、4日:曇りのち小雨のち晴れ  
 ○あ し 植竹車、海津車  
 ○おあし 17,400円  
 ○参加者 海津(CL)、植竹(SL)、薄井(撮影)、斎藤(記録)、大金(会計)、折橋(報告)、藤田

○コースタイム

・3日 野崎＝赤城高原 SA＝六日町 IC＝八海山ロープウェイ＝山頂駅－女人堂－  
 4:30 6:10～35(朝食) 7:15 7:35 8:15 9:30  
 千本檜小屋(九合目)－白河岳(昼食)－分岐－大日岳－千本檜小屋－  
 10:45 11:50～12:15 12:30 12:50 14:00  
 女人堂－山頂駅－民宿(雲天)  
 14:50 16:00 17:30

・4日 民宿＝桜坂P－五合目－七.五合目－二セ巻機山－避難小屋－巻機山－最高点  
 5:05 5:30 6:40 8:40 9:15 9:30～45 10:20 10:40  
 ー避難小屋－六合目展望台－ 桜坂P＝ 民宿 ＝(入浴)＝ 野崎  
 11:15 12:40～13:10(昼食) 14:40 15:05～50 16:15～50 20:10

○決算報告

・収入  
 会費 17,400円×7人＝121,800円

・支出  
 ロープウェイ代 1,700円×7人＝ 11,900円  
 駐車料金 500円×2台＝ 1,000円  
 宿泊代 8,000円×7人＝ 56,000円  
 飲み物代 2,840円  
 入浴代 400円×7人＝ 2,800円  
 高速料金 7,120円×2台＝ 14,240円  
 車代 16,510円×2台＝ 33,020円  
 合計 121,800円

